

## 沓掛良彦著訳書目録

### 著書

1. 『焔の女・ルイズ・ラベの詩と生涯』、水声社、1988年
2. 『サッフォー・詩と生涯』、平凡社、1988年
3. 『新ラテン語コース』、マクミラン出版社、1989年
4. Comparare i comparatismi (共著), Roma Lithos, 1996
5. 『讃酒詩話』、岩波書店、1998年
6. 『詩林逍遙』、大修館書店、1999年
7. 『文酒閑話』、平凡社、2000年
8. 編著『詩女神の娘たち』、未知谷、2001年
9. 『壺中天酔歩・中国の飲酒詩を読む』、大修館書店、2002年
10. 『エロスの祭司・評伝ピエール・ルイス』、水声社、2003年
11. 『名詩名訳ものがたり』(共著)、岩波書店、2005年
12. 『大田南畝』、ミネルヴァ書房、2007年
13. 『和泉式部幻想』、岩波書店、2009年
14. 『コルドバ遊記』、2009年、大和プレス(近刊)

---

### 翻訳

1. 『牧神の葦笛・ギリシア詞華集抄』、牧神社、1978年
2. 『ピエリアの薔薇・ギリシア詞華集選』、風の薔薇、1987年、
3. R・ヒンクス『古代芸術のコスモロジー』、平凡社、1989年
4. 『ホメロスの諸神讃歌』、平凡社、1990年、筑摩学芸文庫2005年
5. G・グリグスン『愛の女神』(共訳)、風の薔薇、1990年
6. フランス女流詩人詩抄』、木魂社、1991年
7. P・グリマル『ローマの愛』(共訳)、白水社、1994年
8. M・ヴァレンシー『恋愛礼讃』、法政大学出版局、1995年
9. 『トルバドゥール恋愛詩選』(共訳)平凡社、1996年
10. P・マトヴェイエヴィチ『地中海』(共訳)、平凡社、1997年
11. ピエール・ルイス『アフロディテ』、平凡社ライブラリー、1998年
12. H・トロワイヤ『ボードレール伝』(共訳)、水声社、2002年
13. ピエール・ルイス『ビリティスの歌』、水声社、2006年
14. H・トロワイヤ『ヴェルレーヌ伝』(共訳)、水声社、2006年
15. オウィディウス『恋愛指南』、岩波文庫、2008年
16. アベラールとエロイズ『愛の往復書簡』、(共訳)岩波文庫、2009年

私の薦める東西の古典(近代のものを除く)

1. ホメロス『イリアス』、『オデュッセイア』、岩波文庫
2. 『ギリシア悲劇全集』、岩波書店
3. 呉茂一『花冠・ギリシア・ローマ抒情詩選』、岩波文庫
4. プラトン『饗宴』(岩波の全集版の訳がよい)
5. ヘロドトス『歴史』、岩波文庫、世界古典文学全集、筑摩書房
6. オウィディウス『変身物語』、岩波文庫
7. タキトゥス『年代記』、世界古典文学全集、筑摩書房
8. 司馬遷『史記』(どの訳でもよい)
9. 『唐詩選』(どの版でもよい)
10. 『陶淵明全集』岩波文庫上・下
11. 『杜甫詩選』、岩波文庫
12. 『李白詩選』、岩波文庫
13. 『論語』(どの版でもよい)
14. 『万葉集』(秀歌選でよい、文庫版いろいろあり)
15. 『源氏物語』(与謝野晶子訳、角川文庫が読みやすい。園地文子訳もよい。)
16. 『古今集』(どの版でもよい)
17. 『新古今集』(同)
18. 『平家物語』(同)
18. 『今昔物語』(同)
19. 『ニーベルンゲンの歌』、岩波文庫
- 19 『ローランの歌』、岩波文庫
20. 『アベラールとエロイズ・愛の往復書簡』、岩波文庫
21. 佐藤輝夫訳『トリスタンとイゾー』、岩波文庫
22. 『わがシッドの歌』、(牛島信明訳、国書刊行会、または長南実訳の岩波文庫版)
23. ダンテ『神曲』(平川透祐弘訳が平明でよい)
24. 『ペトラルカ・ボッカッチョ往復書簡集』、岩波文庫
25. エラスムス『痴愚神礼賛』(渡邊一夫訳がよい)
26. トマス・モア『ユートピア』(澤田昭夫訳、中公文庫または「世界の名著」)
27. モンテーニュ『随想録』(関根秀雄訳、白水社版がよい。または岩波文庫)
28. 『ルバイヤート』、小川亮作訳、岩波文庫。または岡田恵美子訳、平凡社ライブラリー)
29. シェークスピアの四大悲劇(どの訳でもよいが、できれば一部分でも原文で)
30. 『千一夜物語』(アラビア語原典からの東洋文庫版がよい)
31. 『芭蕉句集』(どの版でもよい)
32. 上田秋成『雨月物語』(同)